

お知らせ

10月より班会議再開予定でしたが、もう1カ月延長します。10月も従来のコンビニ払いの用紙をお送りします。

発行所

埼玉土建一般労働組合朝志和支部
〒351-0007 朝霞市岡3-24-37
TEL048-462-1303 FAX048-463-7059
《発行人》朝志和支部教育宣伝部
第197号 定価30円
(機関紙代は組合費に含まれています)
MAIL asashiwa@saitama-doken.or.jp

朝志和

秋の拡大月間

組合の魅力を伝えきり

秋の拡大月間は9月1日から10月28日まで、全分会が分会目標を掲げて取り組んでいます。組合に加入していない知り合いがいたら、分会の役員か支部事務所までご紹介をお願いいたします。

やれることをやりきり 目標達成に向け

9月の日中事業所訪問は15日・16日で取り組まれ、合計19人が参加し、41社を訪問しました。「現在の仕事の状況」や「事業所従業員向けDVD」の視聴の呼びかけ、「新規雇用の有無」「インボイス学習会」などポイントを絞っての訪問としました。訪問のなかで「感染拡大により仕事量が減っていて、給付金などを受けられない

か」との相談もあり、必要書類を持って組合事務所に相談に行くように話をしてきました。夜の拡大統一行動は、9月前半の行動は分会会議やたて看板、ポスターの設置を行いました。9月中旬の行動から分会ごとを集まり、拡大袋を持ち仲間訪問や新規加入対象者宅に訪問し、組合加入の説明を行いました。9月29日の拡大統一行



分会ごとの拡大到達表で成果を確認し＝名雪組織部長

動終了後、各分会の成果を出し切り、支部目標の50パーセントの突破となる55人の新しい仲間を迎えることができました。名雪組織部長から「新型コロナウイルス感染症拡大により、組合員訪問や拡大対象者への訪問も思うようにできない現状があります。しかし、やれることをやりきり、9月末の節目標を突破することができました。例年以上に役員さんはご苦労をされていると思います。10

早く皆さんの助けに 新人書記局員 谷口詠子

9月から朝志和支部で書記局として活動している谷口詠子さんを紹介いたします。谷口さんは昭和61年東京の四谷で生まれ小さい頃は四谷で育ちました。現在は富士見市で母、子ども2人の4人で暮らしています。四谷に住んでいるとき、同じマンションで鍼灸師の先生がいて、その先生のところへ勤めていました。埼玉に引っ越すことになり、その先生のところへ辞めて、リラクゼーションサロンに勤めるようになりました。鍼灸師の先生から教わった技術が活かせる場でしたが、身体を使う仕事をこの先何十年もやっていけ

るのか迷っていたところ、職安でパソコン基礎の職業訓練を行っていることを知り、職業訓練を受けて産廃収集運搬を行っている会社の事務職に就くことになりました。産廃収集運搬の事務をやっている「処理場の整備やリサイクルについて国がきちんと整備をすべき。下請け業者は厳しい状況で仕事をしています。処理しきれない廃棄物があふれている。不法投棄へとつながっている。まう」と感じ、税金の使われ方や環境問題について考えるよう



9月15日に行われた日中事業所訪問の様子

月末には支部目標の106人の新しい仲間を迎え、ありました。ましよう」と決意表明がありました。



元気に語ってくれた谷口書記

次第に「ただの事務職ではなく、やりがいのある仕事に就きたい」と思うようになり、埼玉土建を紹介されました。「研修で教わったことも沢山ありますが、支部の窓口では全てが応用で日々勉強です。そんな毎日ですが、組合員さんはとても優しく接してくれ、少しでも早くみなさんの助けになれるように頑張ります」と元気に語ってくれました。

前進

▼台風の時期となった。台風とは何なのか。熱帯の海上で発生する低気圧を「熱帯低気圧」と呼ぶ。このうち北西太平洋または南シナ海に存在し、低気圧域内の最大風速が毎秒17メートル以上のものを「台風」と呼ぶ▼台風は日本からはるか南に離れた赤道に近い場所で発生する。熱帯の海上にいつたん空気の渦ができる、渦の中心に向かっていると、渦の中心に向かって、多くの水蒸気を含んだ空気がまわりから流れ込み、上昇気流が生まれ、雲ができる。雲は積乱雲に発達し、雲のできる過程で、水蒸気が水滴に変わる。そのとき、非常に多くの熱を放出する。その熱が周りの空気を温め、上昇気流は更に強まる。これが繰り返され、熱帯低気圧の発生となり、熱帯低気圧が発達すると台風となる。高気圧や偏西風は季節に特徴があるため、台風の進路も季節により特徴があり、7～10月は日本に接近しやすい▼地球温暖化が進んだ世界では、強い熱帯低気圧が増加する可能性が高いと言われている。温暖化を防ぐためには1人1人が省エネルギーに取り組みが必要である。

